

# 日本株式セレクト –アクティブ・ウーマン–

追加型投信／国内／株式



投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果（損益）はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込は

設定・運用は



池田泉州銀行



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：株式会社 池田泉州銀行  
登録金融機関 近畿財務局長（登金）第6号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

# ファンドの特色



① 日本企業の株式を投資対象とし、信託財産の成長をめざします。

② 「女性の活躍促進」「経営効率・利益成長力」に着目し、投資銘柄を厳選します。

徹底した調査・分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、投資銘柄を選定します。  
ボトムアップ・アプローチとは、企業訪問等を通じた個別企業の調査・分析に基づき投資価値を判断し、投資銘柄を選別する運用手法のことをいいます。

## 銘柄選定の着目点

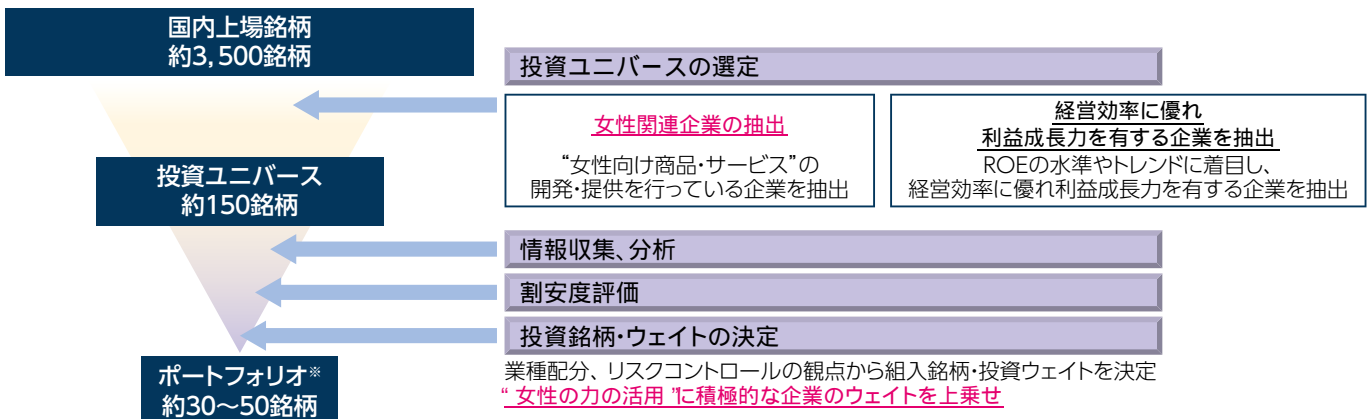
女性の活躍促進

経営効率・利益成長力

③ 年4回決算を行います。

1・4・7・10月の各14日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行います。  
ただし、初回決算日は、2015年4月14日とします。

## ポートフォリオの構築プロセス



※ 経営効率・利益成長力に着目し、“女性向け商品・サービス”の開発・提供を行っていない企業に投資することがあります。  
上記運用プロセスや銘柄数は2014年11月現在のものであり、今後変更となる場合があります。

# 投資リスク



※ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

## 基準価額の変動要因

- ファンド(マザーファンドを含みます)は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本を割込むことがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

## 主な変動要因

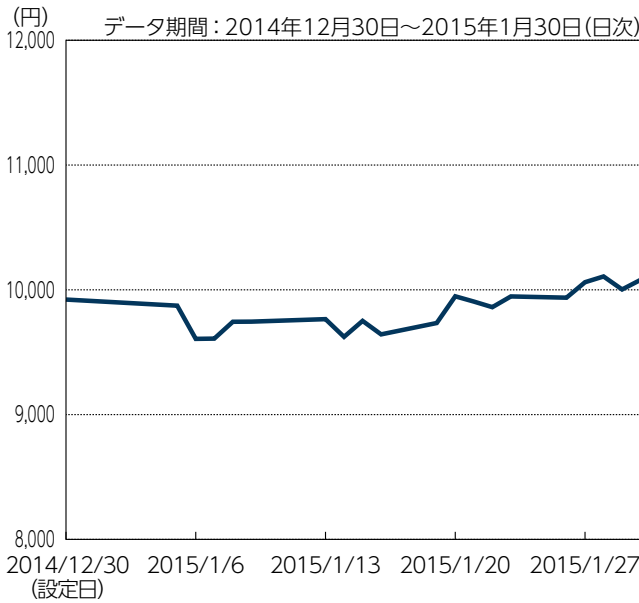
株式投資リスク	株式は国内および国際的な景気、経済、社会情勢の変化等の影響を受け、また業績悪化(倒産に至る場合も含む)等により、価格が下落することがあります。
流動性リスク	市場規模が小さいまたは取引量が少ない場合、市場実勢から予期される時期または価格で取引が行えず、損失を被る可能性があります。

当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。



# 運用実績、ポートフォリオの状況(2015年1月末現在)

## 基準価額の推移



※上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

## 組入上位10銘柄(組入銘柄数：38銘柄)

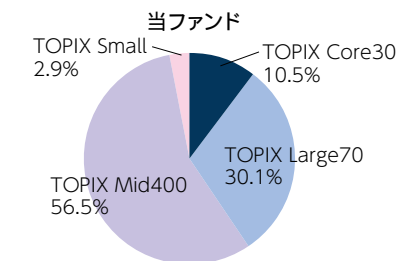
	銘柄	業種	比率
1	エムスリー	サービス業	3.1%
2	キッコーマン	食料品	3.0%
3	オーエスジー	機械	3.0%
4	ヤクルト本社	食料品	3.0%
5	カルビー	食料品	2.9%
6	日本碍子	ガラス・土石製品	2.9%
7	ユニ・チャーム	化学	2.9%
8	椿本チエイン	機械	2.9%
9	バンダイナムコホールディングス	その他製品	2.8%
10	ヤマハ発動機	輸送用機器	2.8%

※対組入株式等評価額比

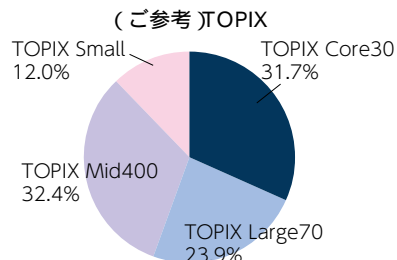
出所)ブルームバーグ等のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成。

- 当ファンドのポートフォリオは38銘柄で構成されていますが、サイズ別構成比を見ると、TOPIXよりも中小型銘柄の割合が高くなっています。また、業種別構成比ではTOPIXと比較して機械や化学、サービス業等のウェイトが高い一方、鉄鋼など組み入れのない業種もあります。

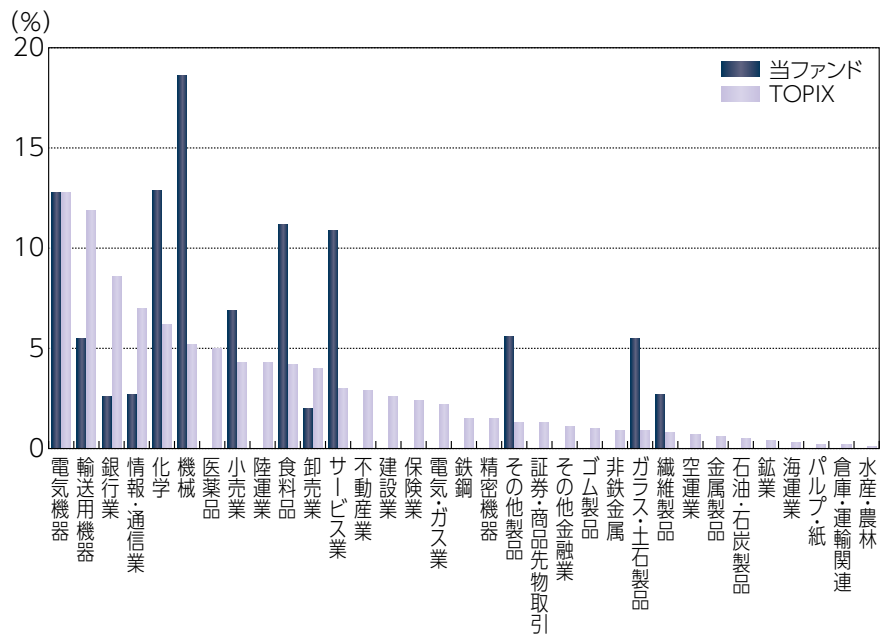
## サイズ別構成比



※対組入株式等評価額比



## 業種別構成比



※対組入株式等評価額比

出所)ブルームバーグ等のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

TOPIX Core30:時価総額・流動性の特に高い30銘柄、TOPIX Large70:TOPIX Core30について時価総額・流動性の高い70銘柄、TOPIX Mid400: TOPIX Large70について時価総額・流動性の高い400銘柄、TOPIX Small:TOPIXの算出対象から前述の構成銘柄を除いた銘柄。

当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。







# 分配金に関する留意事項



- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

ファンドで分配金が支払われるイメージ

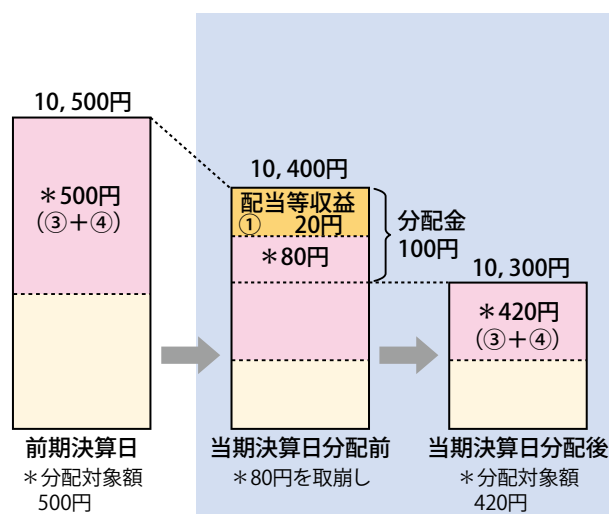
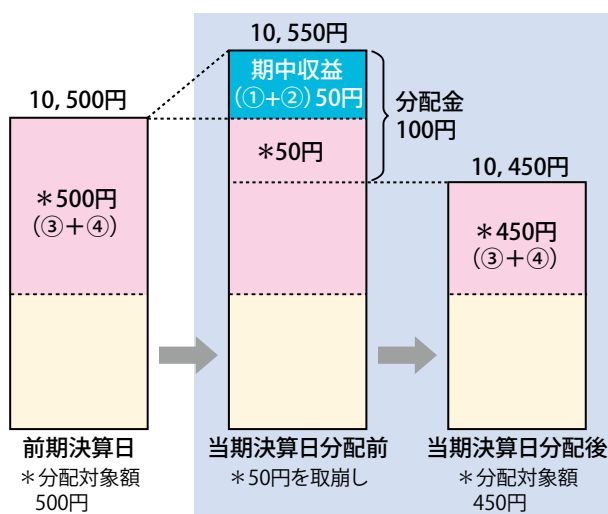


- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

## 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合

前期決算日から基準価額が下落した場合



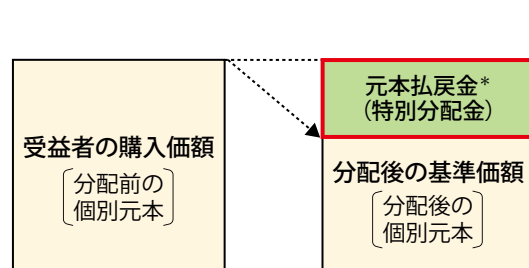
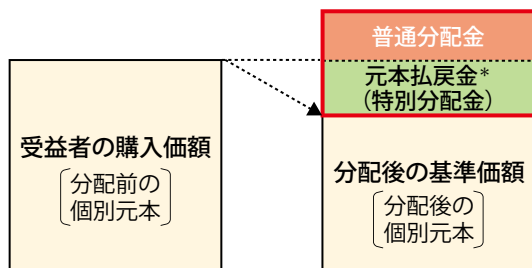
※分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、収益分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。  
 分配準備積立金：期中収益(①および②)のうち、当期の分配金として支払われず信託財産に留保された金額をいい、次期以降の分配金の支払いにあてることができます。  
 収益調整金：追加型株式投資信託において追加設定が行われることによって、既存の受益者の分配対象額が減らないようにするために設けられた勘定です。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合

### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



\*実質的に元本の一部払戻しに相当する元本払戻金(特別分配金)が支払われると、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は**非課税扱い**となります。

普通分配金：個別元本(受益者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。  
 元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。  
 ※普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位とします。
購入価額	購入申込受付日の基準価額とします。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。
信託期間	平成32年10月14日まで(設定日：平成26年12月30日)
繰上償還	委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。
決算日	1・4・7・10月の各14日(該当日が休業日の場合は翌営業日) ※初回決算日は、平成27年4月14日とします。
収益分配	年4回の毎決算日に、収益分配方針に基づき収益分配を行います。
信託金の限度額	1,000億円とします。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」の適用対象です。

■ ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料 (1万口当り)	購入申込受付日の基準価額に <b>3.24%(税抜3.0%)</b> を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 ※料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金時	信託財産留保額	ありません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

毎日	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に <b>年率1.552%(税抜1.44%)</b> をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。
	監査費用	ファンドの純資産総額に年率 <b>0.0108%(税抜0.01%)</b> をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。
随時	その他の費用・ 手数料	組入る有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。

- 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。なお、「ファンドの費用」に記載の消費税等相当額を付加した各種料率は、消費税率に応じて変更となる場合があります。
- 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ご留意いただきたい事項

- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。
- 当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、資金動向、市況動向等によっては方針通りの運用ができない場合があります。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

◎委託会社(ファンドの運用の指図を行います)

◎受託会社(ファンドの財産の保管および管理を行います)

ニッセイアセットマネジメント株式会社

みずほ信託銀行株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター **0120-762-506**

(午前9時～午後5時 土、日、祝祭日は除きます)

ホームページ <http://www.nam.co.jp/>